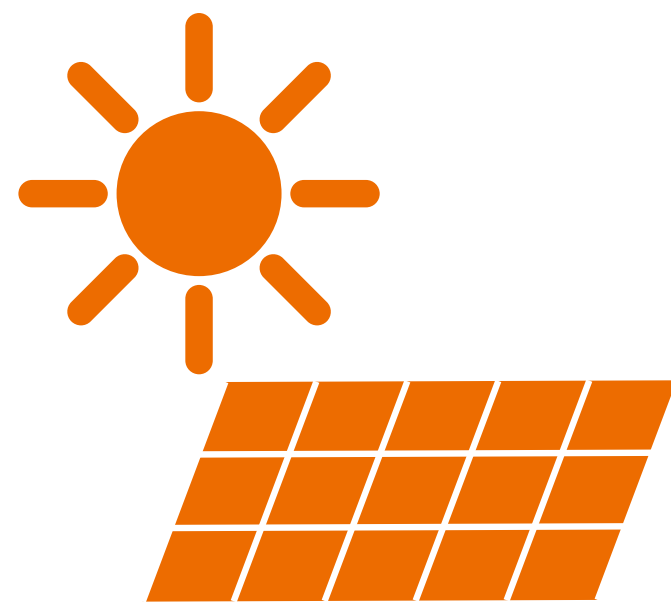




# 京都市スマート水素ステーション

このスマート水素ステーション (SHS : Smart Hydrogen Station) は、再生可能エネルギーである太陽光エネルギーで発電した電気と水道水から二酸化炭素を排出せずに水素ガスを製造・貯蔵し、燃料電池自動車 (FCV : Fuel Cell Vehicle) に供給する、京都市が水素エネルギーの普及を目的に設置した施設です。

再生可能エネルギー



太陽光発電

スマート水素ステーション



燃料電池自動車 (FCV)



燃料電池自動車 (FCV) へ供給

## 主要諸元

システムサイズ	W3280 X D2140 X H2100 (mm)	電解ユニット	差圧式高圧水電解システム
水素製造能力	1.5 kg/日 (0.7Nm <sup>3</sup> /h)	充填圧力 (製造圧力)	35 MPa (40 MPa)
水素貯蔵量	約19kg@15°C	ユーティリティ	200VAC / 水道水